

マニユライフ生命・子どもの療養環境支援プロジェクト 2018

入院や通院している子どもの療養環境への関心が近年、高まっていますが、まだ広く浸透している状況とはいえません。NPO法人子ども健康フォーラムにおいては、マニユライフ生命保険株式会社のご理解とご支援を受けながら、療養環境アイデア募集（2005年～）、わくわくる一むプロジェクト（2007年～）、東日本大震災支援プロジェクト（2012年）といった実績と経験を積んできました。年々変化する応募状況に適切に対応しながら、必要な支援を実施していくために、「子どもの療養環境向上アイデア募集」と「わくわくる一むづくり」の2つのカテゴリーにて実施します。

多くの方の理解と協力により実施することのできるこのプロジェクトを、子どもの療養環境向上のため有意義なものとしたいと考えております。奮って、ご応募頂くようお願いいたします。

2018年6月 吉日

特定非営利活動法人 子ども健康フォーラム
理事長 前田 正信
担当理事 鈴木 賢一

1. 募集内容：

A. 「子どもの療養環境向上アイデア募集」

病気治療のためやむなく入院している子どもたちが生活する病院でのアメニティを改善し、子どもも家族も検査や手術にも不安や恐怖心を感じない医療が受けられ、また入院中も適切な発達を保障できるような療養環境向上のためのアイデアを募集します。当NPO法人の主旨に合い、募集の意図に合致したアイデアを選定します。

<事例>

- ・子どもたちの療養環境向上のための、おもちゃ、ゲーム、書籍、備品等の物品の提供
- ・プレイコーナーやプレイルームの充実
- ・病棟や外来の壁面装飾など空間環境整備
- ・施設外団体による療養環境充実を目指した活動
- ・東日本大震災の影響があった病院・施設での療養環境拠点づくり

<応募者の条件>

- ・子どもを対象とした医療を行っている病院・施設で、院長、小児科医長、看護師長等、病院・施設内の責任者の方からの応募を原則、施設外団体の場合は推薦
- ・子ども健康フォーラム会員であること
- ・原則として過去に選定されたことのない病院または施設を対象とする。

B. 「わくわくる一むづくり」

プレイルーム内のおもちゃ等の備品、内装等に関わる必要経費の補助。あいち小児保健医療総合センター他、既に開設している「わくわくる一む」の内容をもとに、NPOと選定先医療施設が協議して決定します。マニュアルわくわくる一むとしての療養環境拠点づくりを行ないます。

＜応募者の条件＞

- ・小児病棟または小児外来がある以下の条件を満たす医療施設及び福祉施設
- ・プレイルームの設置ができるスペース（20～30 m²程度）があること
- ・プレイルームの維持管理ができる体制がある（常勤またはそれに準ずる保育士等）
- ・施設として子どもの療養環境が重要であるという理解があり、今後持続して向上に努める意思がある
- ・施設長および病院長による応募とする
- ・子ども健康フォーラム会員であること
- ・支援先発表（11月）後、1年半以内に完成できること

2. スケジュール

応募期間 2018年6月—9月14日（金）

審査期間 10月（現地調査を行なう場合もあり、わくわくる一むづくりは実施します）

支援先発表 11月

アイデア実施 12月—4月（わくわくる一むづくりは支援先施設と調整しながら実施）

成果発表 6月（子ども療養環境研究会にて発表）

3. 応募方法

応募されるカテゴリーの応募用紙に記入・押印の上、9月14日（金）までに、下記応募先まで郵送願います。応募用紙はNPO法人子ども健康フォーラムホームページ <http://www.npo-cln.com/>よりダウンロードしてください。

*ご記入内容について質問をさせて頂く場合があります。管理責任者は、その際に対応いただく方をご記入下さい。

4. 問合せ・応募先

〒460-0011 名古屋市中区大須 4-1-7 サンポートヤバ 601 アルダー環境設計室内
特定非営利活動法人 子ども健康フォーラム 事務局
堀部 篤樹

携帯 090-6570-2709

E-mail office@npo-cln.com